

レビュー研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Preclinical and clinical development of the oral multikinase inhibitor sorafenib in cancer treatment.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）	
	ガイドライン上での目次名称	MMCQ22-3	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1 つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 （ V ）	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Drugs Today (Barc)	
	雑誌 ID		
	巻	41	
	号	12	
	ページ	773-84	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ 1 ）	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ 2 ）	
	発行年月	2005 年	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Strumberg D.	Bochum 大学
その他著者 1			
その他著者 2			
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

レビュー研究の6項目	目的	Sorafenib による癌治療の前臨床および臨床試験の現況をレビューする
	データソース	記載なし
	研究の選択	記載なし
	データ抽出	記載なし
	主な結果	Sorafenib は MAPK 経路と血管新生を促進するチロシンキナーゼ受容体を同時に阻害する。移植モデルを用いた前臨床試験では大腸癌、乳癌、肺小細胞癌などに幅広い有効性を示した。4つの第Ⅰ相臨床試験では中等度までの下痢以外に特に問題となる有害事象なし。第Ⅱ相臨床試験では肝細胞癌、腎細胞癌、肉腫に有効。腎細胞癌に対する第Ⅱ相臨床試験では偽薬群に比して無病生存期間の有意の延長あり。腎細胞癌、肝細胞癌およびメラノーマに対する第Ⅲ相臨床試験が開始されている。
	結論	Sorafenib は安全性の高い薬剤であり、特に腎細胞癌に対して有効性を示す。メラノーマを含むその他の癌に対しても第Ⅲ相臨床試験が開始されている。
レビューワーコメント	備考	
	レビューワー氏名	高田 実
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ V ）